

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		防災訓練は年2回だが、それだけではもしもの事があっても、すぐに行動出来ない。毎月「防災の日」を作り、その日出勤の職員でシュミレーションを行っているが、まだ急に「こうなったらどう動くか」と聞くと動きをつかめていない職員もいる。	職員全員が「火災や地震にあったら自分はどう動き、利用者様を避難誘導するのが正しいか」をよく考え、いざという時に落ち着いて行動出来るように、常にシュミレーションする。	今後も毎月「防災の日」を作り、その日出勤の職員でシュミレーションを行い、急に何を聞いてもすぐに行動出来るように、もっと意識を高め、周知徹底し、万が一に備えたい。	6ヶ月
2		運営推進会議に決まったご家族しか参加されず、他のご家族の意見が聞けていない。	ご家族の不満や、意見を具体的に聞かせて頂き、今後の介護支援のあり方、運営に活かしていく。	「はい」か「いいえ」だけではなく、具体的な答えが頂ける様な形式でアンケート用紙を作成し、全ご家族に配布し、集計する。	6ヶ月
3		入居者様が自由に外出すると、転倒事故や行方不明になられる事を防ぐため、玄関を施錠している。その為、閉鎖的になってしまっている。	入居者様が施設に居ることで閉鎖的に感じられない様に、また引きこもったりされない様に努力する。	天気の良い日は、時間のある限りご近所の散歩や苑庭に出て、外気に当たって頂き、少しでも外出気分を味わえ、開放感を与える事が出来るようにする。	年中
4		災害用食糧のストックが、米、水、梅干し、カップ麺だけである。	万が一の災害時の為に、副食を多種準備し倉庫に備蓄する。	保存期間が長いカレー等のレトルト食品を、最低でも3日分は購入する。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。